2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	作業療法士学科	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	社会福祉学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	1年	学期及び曜時限	後期 月3、水1・3	教室名	402号室
担当教員	宮田 隆平	実務経験とその関連資格	介護支援専門員(基礎資格:介護福祉士)		

《授業科目における学習内容》

福祉専門職には、対象者を障害、病気からだけではなく、人そのものを見ることが求められている。あらゆる環境におかれている対象者を支える社会福祉の法制度の基本を学習する。さらには、現代社会と社会福祉の持つ課題展望を包括的な視点から学んでいく。

《成績評価の方法と基準》

・期末試験(筆記)80%　・出席状況15%　・学習姿勢5%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

テキスト: 系統看護学講座 専門基礎分野 社会保障・社会福祉―健康支援と社会保障制度 (医学書院)

《授業外における学習方法》

社会保障や社会福祉の制度、政策については、各メディアが取り上げニュースとして報じている。本講義受講と合わせて、ネット、テレビ、新聞、雑誌で取り上げている内容に興味を持ってください。
事後学習: 配布資料・プリント整理と復習。

《履修に当たっての留意点》

医療福祉援助職にとって必要な基本知識である、社会保障・社会福祉について学びます。社会福祉学と言うと難しくて近寄りがたいイメージがあるかもしれません。しかし、いまや社会福祉法制度、社会保障制度は、限られた人のためのものではなく、全ての人々に関わっています。誰にとっても身近なものであるといえます。我々の生活と社会福祉がどのような関係にあるのか、また、福祉専門職として持つべき視点とはどのようなものか、興味を持ちながら学んでください。小テストで基本事項を確認しながら、授業を進めていきます。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	①社会保障の概要、具体的な保障内容を説明できる。 ②社会福祉の概要を説明できる。	教科書 配布資料	事前学習: シラバスを読んで本講義の具体的イメージをつかむ
		各コマにおける授業予定	**社会保障制度①** 社会保障制度(概念、目的、機能、体系)について学ぶ。		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	①社会保障の概要、具体的な保障内容を説明できる。 ②社会福祉の概要を説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**社会保障制度②** 社会保障制度(内容、給付費)について学ぶ。		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代社会の社会保障・社会福祉の動向について、説明できる。	教科書 配布資料	事後学習:資料整理と復習
		各コマにおける授業予定	**社会保障制度③** 現代社会の社会保障・社会福祉の動向について学ぶ。		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療保障制度の特徴、医療保険制度と保険診療の仕組みについて説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**医療保障①** 医療保障制度の沿革・構造・体系、健康保険と国民健康保険について学ぶ。		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療保障制度の特徴、医療保険制度と保険診療の仕組みについて説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**医療保障②** 高齢者医療制度、保険診療のしくみ、公費負担医療、国民医療費について学ぶ。		

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度の概要、成立の経緯、今後の課題と展望について説明できる。	教科書 配布資料	事後学習：資料整理と復習
		各コマにおける授業予定	**介護保障①** 介護保険制度創設の背景と介護保障の歴史について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度の概要、成立の経緯、今後の課題と展望について説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**介護保障②** 介護保険制度の概要と課題・展望について学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	所得保障制度の概要について説明できる。	教科書 配布資料	事後学習：資料整理と復習
		各コマにおける授業予定	**所得保障** 所得保障制度のしくみ、年金保険制度、社会手当、労働保険制度について学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	公的扶助制度の概要について説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**公的扶助** 貧困・低所得問題と公的扶助制度、生活保護制度の仕組み、低所得者対策、近年の動向について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者福祉の概要について説明できる。	教科書 配布資料	事後学習：資料整理と復習。
		各コマにおける授業予定	**高齢者福祉** 高齢者福祉の概要と現状について学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者福祉の概要について説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**障害者福祉** 障害者福祉の概要と現状について学ぶ。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童家庭福祉の概要について説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**児童家庭福祉** 児童家庭福祉の概要と現状について学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会福祉実践に必要な「援助」とは何か説明できる。	教科書 配布資料	事後学習 ：資料整理と復習
		各コマにおける授業予定	**社会福祉援助** 社会福祉援助と援助技術、社会福祉援助の検討課題について学ぶ。		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	社会福祉実践に必要な多職種連携の留意点について説明できる。	教科書 配布資料	
		各コマにおける授業予定	**社会福祉実践と医療との連携** 連携の重要性、連携の場面とその方法を事例を通して学ぶ。		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	社会福祉の歴史をたどり、現状を確認する中で、今後の展望・課題について考察できる。	教科書 配布資料	事後学習 ：期末試験に向けた総復習
		各コマにおける授業予定	**社会福祉の歴史** 社会福祉の歴史について学ぶ。		